

## アプリケーションカタログ 潤滑油の酸価

関連業界	:	石油
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法 中和滴定
関連規格		

### 1. 概要

試料をトルエン、水、2-プロパノールの混合溶媒に溶解し、水酸化カリウム2-プロパノール溶液で滴定し、酸価を求めた。滴定曲線の変曲点を終点とした。

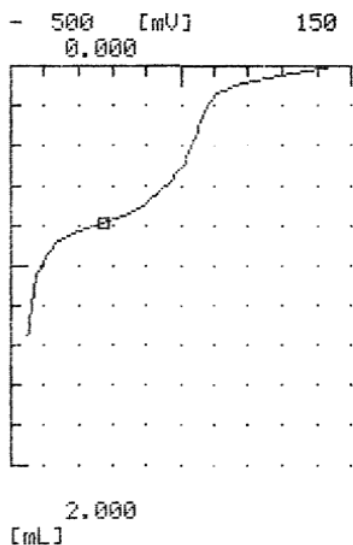
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	ガラス電極 スリーブ型比較電極(内部液: 3.3mol/L 塩化カリウム水溶液) 温度補償電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム 2-プロパノール溶液
溶媒	:	トルエン: 水: 2-プロパノール=500: 5: 495 混合溶媒 (体積比)

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	酸価 (mg/g)
1	20.025	0.7906	0.2215
2	20.023	0.7895	0.2212
平均			0.2213
偏差			0.0002
RSD (%)			0.090

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>